

器というものに対応できるようにも考えていただければなと思っております。高齢者が元気に社会に参加できるように質問させていただきました。よろしくお願いいたします。質問を終わります。

平井直之委員の総括質疑

○浅野敏明委員長 次に、順位4番、議席番号1番、平井直之委員。

○1番 平井直之委員 お疲れさまでございます。21爽風会の平井直之です。

通告してあります2項目について質問させていただきますので、よろしくお願いいたします。

まず、1項目めですが、2款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費、201公共施設等整備事業についてお伺いいたします。

この公共施設等整備事業の内訳として、劣化調査業務委託料としまして597万3,000円が計上されておりますが、劣化調査の委託先と劣化調査はどの施設を調査されたのか、お伺いいたします。この決算では、総務部門で計上されておりますが、担当課が建設課とお聞きしましたので、建設課長にお伺いいたします。

○浅野敏明委員長 若月由紀建設課長。

○若月由紀建設課長 ただいまの委託業務につきましては、令和5年度末時点で個別施設計画、つまり施設ごとの長寿命化計画が未策定の33施設を対象に調査を行いました。公共施設管理の基本的な考え方としまして、施設に不具合が生じてから対応する従来の事後保全型の管理ではなく、計画的に予防保全として改修等を行うことにより、効率的で効果的な維持管理が可能となりますが、そのためには、個別施設計画を策定して、施設ごとの具体的な対応方針を定めて、長寿命化を図る必要があります。この個別計画

の策定に当たっては、安全性の確保が最優先になりますが、施設の改修内容や時期等を判断する上で必要となる各施設の情報の整理ですとか、劣化状況を把握するために、この調査を行ったところでございます。本業務の委託先は、東日本総合計画株式会社というコンサルティング企業でありまして、地方公共団体が策定する公共施設等総合管理計画や個別施設計画の策定支援業務等で実績がある企業です。

○浅野敏明委員長 1番、平井直之委員。

○1番 平井直之委員 ご答弁ありがとうございます。

このたび、33施設、調査されたということですが、そのほかの施設に関しては、個別計画は出されているということでしょうか。

○浅野敏明委員長 若月由紀建設課長。

○若月由紀建設課長 今、委員からありましたとおり、このたびの調査の対象とならなかった施設は全て既に個別施設計画を策定していた施設となります。

○浅野敏明委員長 1番、平井直之委員。

○1番 平井直之委員 承知しました。

2点目ですが、その劣化調査された33施設になりますけども、その結果はどうだったのか、お伺いいたします。

○浅野敏明委員長 若月由紀建設課長。

○若月由紀建設課長 劣化調査業務におきましては、対象施設のこれまでの修繕履歴等を確認した上で、現地調査として建物の内部及び外観の目視調査を実施いたしました。調査項目を6項目に分けて、屋根・屋上、外壁、開口部、内部・基礎、外構、設備という項目につきまして、おおむね良好から著しい劣化までの4段階で評価しまして、各項目の劣化度を数値で算出して、各施設の劣化状況を報告書にまとめたところです。築年数もそれぞれの施設でございますので、劣化の状況はそれぞれでございます。

この報告内容は、各対象施設の所管課に共有しまして、おのおのが管理する施設の状況を認識するとともに、調査結果を用いて、未策定であった個別施設計画を策定するための資料として活用されました。また、現在、改定作業を進めております公共施設等総合管理整備計画の基礎資料としても今後活用しまして、活用しておりますので、今年度の事業にもつながっているものでございます。

○浅野敏明委員長 1番、平井直之委員。

○1番 平井直之委員 承知しました。

劣化度をまとめたということではありますが、その中身の確認なんです、ここ近々に壊れると言うのもあれなんです、すぐ建て直しとか、そういう施設があったのかなかったのか、ちょっとお聞きいたします。

○浅野敏明委員長 若月由紀建設課長。

○若月由紀建設課長 先ほど申しましたとおり、築年数が経過している建物については、劣化度合いが進んでいるという傾向にはありましたが、例えば緊急に使用を停止しなければいけないとか、安全性に著しく危険度が高い、そういった施設はないと把握しております。

○浅野敏明委員長 1番、平井直之委員。

○1番 平井直之委員 承知しました。

このたびの調査結果を次期の公共施設等整備計画のほうにもぜひ生かしていただければと思います。

続いて、2項目めですが、長井市山形鉄道運営助成事業特別会計、1款1項1目001山形鉄道運営助成費についてお伺いいたします。

今年の3月に山形銀行を装ったボイスフィッシング詐欺に遭ってしまい、ネットバンキングの不正送金により、1億828万円の大きな損害を受けました。この件につきましては、県や沿線自治体にも大きく影響するものであり、本市だけの問題ではありませんが、本市として、どのように考えておられるか、お尋ねいたします。

まず、1点目ですが、約1億円の被害を受け、その半分の5,000万円につきましては、長井市山形鉄道運営助成基金より貸付けを行いました。残りの部分について、どうされたのか、地域づくり推進課長にお伺いいたします。

○浅野敏明委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 被害額1億828万円のうち、5,000万円については、3月末に資金繰りの関係で工事費の支払いの関係がありましたので、5,000万円、基金のほうで貸付け可能な額を貸し付けしております。10年間の間で、3年間据置きで、7年間で返済していただくような計画で貸付けをしております。残りの5,828万円につきましては、特に貸付けとか行っておりませんので、会社としてはそこが穴が空いている状態でございます。ただ、資金繰りの運用の対応といたしましては、今、基金の運用につきましては、県と2市2町で1億800万円スキームで基金のほうに積立てをして、毎年基金のほうから支援しておりますが、その支援の補助金につきましては、例年ですと10月に一括して補助金を支出しておりましたが、今年度に関しましては、資金繰りの関係で、1回目を4月末に6,000万円、概算払いで払っていただいて、2回目は6月末に5,000万円、今年度全体、当初予算で1億3,600万円計上しておりますので、残りについては、3回目として10月末に、当初予算ベースでいきますと2,600万円、今回補正予算上げさせていただいておりますので、認めていただければ、プラス550万円ということで、補助金を前倒しで支援する予定でございます。ただ、当面の課題といたしまして、令和8年3月の資金不足が今のところ予想されますので、今のところ、県のほうが経営の窓口になっておりますので、県と、あと、沿線2市2町で相談しながら、山形県の商工業振興資金の経営安定化資金の貸付けであったり、あと、一般の金融機関の貸付け、そんなところを県と相談

しながら検討しているところでございます。

○浅野敏明委員長 1番、平井直之委員。

○1番 平井直之委員 承知しました。

2点目になりますけども、このフィッシング詐欺の被害を受けて、大きな損害も受けたと思います。今回被害を受けた1億円の中には、新しい信号システムの工事費用も含まれていたと思っているのですが、新信号システムの更新など、施設の更新には影響がないのでしょうか、お伺いいたします。

令和6年度の事業につきましては、計画より進捗遅れた状況がございましたが、これに関しましては、調達、納入の遅れによりまして、全体の事業が少し遅れた状況でございました。ですので、ネットバンキングの不正送金の被害の影響はあるものではございません。また、新年度、令和7年度と令和8年度、3年間の事業でやっていますので、令和7年、8年の事業につきましても、あくまでも今回の工事につきましては、上下分離の下の部分になりますので、予算のほうは県と沿線の2市2町のほうで支援しながら、これからする事業でございますので、ネットバンキングの不正送金に係る工事に影響を与えるものではございません。

○浅野敏明委員長 1番、平井直之委員。

○1番 平井直之委員 承知しました。

3点目になります。今回の事件で大きな被害と損害を受けたわけですが、このようなことが二度と起きないように、遭わないようにしなければならぬと思います。システムのセキュリティーなど、再発防止策はどのようにされているのか、されたのか。最近はいろんなことで巧みな手段でいろいろしてくるわけですが、再発防止策はどうされたのか、お伺いいたします。

○浅野敏明委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 会社のセキュリティーのこともありますので、あまり詳しくは言えないのですけども、社内全体でフィッシン

グ不正送金被害再発防止対策ということで、社内全体で取り組んでいるところでございます。

まず、大きく運用面と技術面にちょっと分けて対策取っておりますけども、職員の事務処理に関する運用面の見直しといたしましては、操作手順、今まで1段階だったところを2段階、作業者と承認者、あと、トークンというものも2つ準備をして、2段階で承認するようなことに変更されたということでございます。あと、あわせて、サイバー攻撃の種類であったり、防止方法については、社内全体で研修会を行うなどで、教育の訓練を行ったということでございます。あと、技術面のことでいいますと、不正サイト判別チェック機能ということで、不正送金、フィッシング対策のソフトの導入をされたということをお聞きしております。あと、メールに関しては、迷惑メールの対策を強化したということで、プロバイダーのサービスを導入いたしまして、スパムメールの対策強化ということで行ったと聞いております。あと、あわせて、今導入準備ということでございますけども、自動音声対話対策ということで、そういったシステムも導入するとお聞きしております。対策は以上でございます。

○浅野敏明委員長 1番、平井直之委員。

○1番 平井直之委員 承知しました。大きな今回は事件といいますか、起きたわけです。二度と起きないように対策、あるいは研修会、社内での取組など、しっかり、本市だけのチェックではないのですが、側面としてしっかり見ていただければなと思います。

また、不足部分につきましては、まだ貸付け等をされるというようなことを検討されているようです。皆さんご存じだと思いますが、なかなか運営的に厳しい状況の中での貸付けとなると、まだちょっと運営的にも大変になるかなとは思いますが、何とか取組をされまして、ぜひ利用者増えるような取組をして、運営的にも楽

になるような取組をお願いしたいなと思います。

私からは以上になります。ありがとうございます。
ました。

○浅野敏明委員長 以上で通告による総括質疑は
終わりました。

これから細部審査に入ります。

なお、質疑に当たっては、答弁者並びにペー
ジ数をお示しの上、お願いいたします。

認第1号 令和6年度長井市歳入歳 出決算認定についての質疑

○浅野敏明委員長 それでは、認第1号 令和6
年度長井市歳入歳出決算認定についての一般会
計の歳入から順次質疑を行います。

まず、認第1号の一般会計の歳入全部につい
て質疑を行います。事項別明細書の41ページか
ら84ページまでであります。ご質疑ございませ
んか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○浅野敏明委員長 質疑もないので、質疑を終結
いたします。

次に、認第1号の一般会計の歳出について質
疑を行います。

まず、1款議会費、2款総務費について質疑
を行います。85ページから130ページまでであ
ります。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○浅野敏明委員長 質疑もないので、質疑を終結
いたします。

次に、3款民生費、4款衛生費について質疑
を行います。130ページから180ページまでであ
ります。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○浅野敏明委員長 質疑もないので、質疑を終結
いたします。

次に、5款労働費、6款農林水産業費につい
て質疑を行います。180ページから198ページま
でであります。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○浅野敏明委員長 質疑もないので、質疑を終結
いたします。

次に、7款商工費、8款土木費について質疑
を行います。198ページから227ページまでであ
ります。ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○浅野敏明委員長 質疑もないので、質疑を終結
いたします。

次に、9款消防費から13款予備費までの質疑
を行います。227ページから271ページまでであ
ります。ご質疑ございませんか。

9番、鈴木富美子委員。

○9番 鈴木富美子委員 ページ数でいいますと、
228ページ、消防費、非常備消防費の中の山形
県消防学校入校負担金について、消防主幹にお
聞きいたします。

何名の方が入校されたのか、お聞きしたいと
思います。

○浅野敏明委員長 井上純哉消防主幹。

○井上純哉消防主幹 昨年度、消防学校のほうに
派遣された人数でございますが、初級幹部科の
ほうに3名、また、指揮幹部科のほうに3名、
同じく指揮幹部科分団指揮課程というものの課
程のほうに2名、計8名入校しております。

○浅野敏明委員長 9番、鈴木富美子委員。

○9番 鈴木富美子委員 そうしますと、それぞ
れ階級にあると思うのですが、入校している日
数は何日ぐらいでしょうか。

○浅野敏明委員長 井上純哉消防主幹。

○井上純哉消防主幹 それぞれ詳細の日にならな
いとはそれぞれということになりますが、おお
むね1日から2日程度の日数ということになり
ます。

○浅野敏明委員長 ほかにございませんか。